

【令和3年】

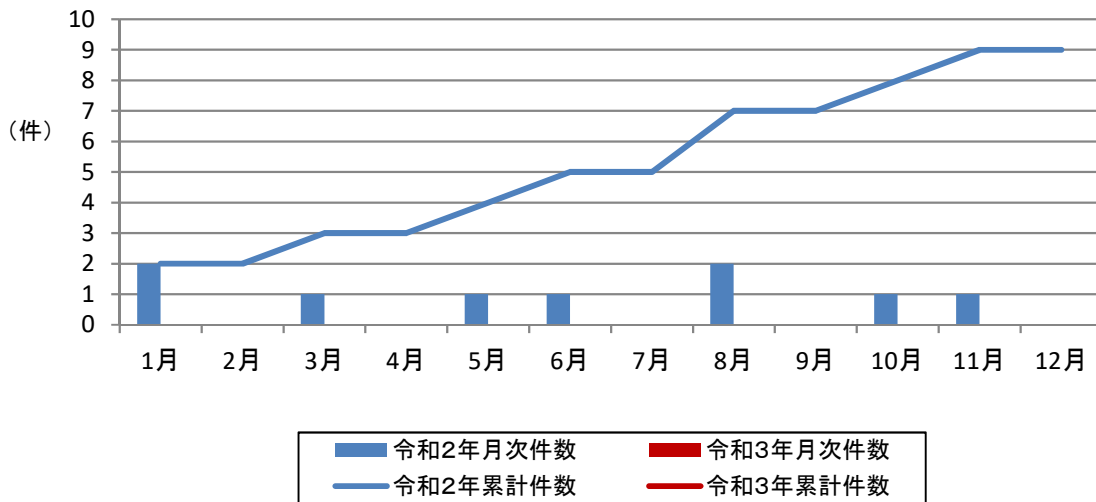
■管内における事故発生状況(1月速報値)

※数値は事故速報ベースであり、各月のデータ積み上げが年累計と異なる場合があります。

○ガス事業法(ガス関係報告規則第4条)関連

事故の種別 (事象別)	3年1月分				前月件数	前年同月件数	3年累計				2年累計			
	件数	死傷者数					件数	死	重	軽	件数	死傷者数		
		死	重	軽								死	重	軽
ガス工作物の損壊又は操作等による人身事故					0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
工事中のガス工作物の損壊又は操作等による人身事故					0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
供給支障事故					0	1	0	0	0	0	3	0	0	0
製造支障事故					0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ガス工作物の損壊事故					0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ガス漏洩による爆発又は火災事故					0	0	0	0	0	0	1	0	0	0
避難、家屋破損、交通困難等					0	0	0	0	0	0	1	0	0	0
消費機器使用に伴う人身事故					0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
消費機器、ガス栓から漏洩したガスへの引火による事故					0	1	0	0	0	0	4	0	0	0
合計	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	9	0	0	0

ガス事故発生件数



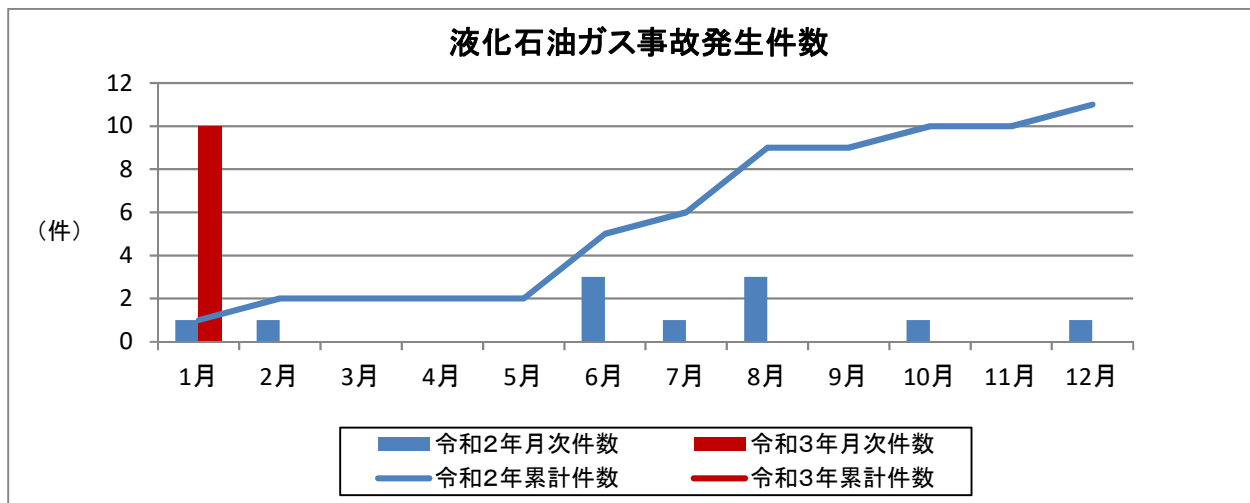
事故の種別 (段階別・事業別)		3年1月分				前月件数	前年同月件数	3年累計				2年累計			
		件数	死傷者数					件数	死	重	軽	件数	死傷者数		
			死	重	軽								死	重	軽
製造段階	小売 (旧一般ガス)					0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	小売 (旧簡易ガス)					0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
供給段階	一般ガス導管 (旧一般ガス)					0	1	0	0	0	0	2	0	0	0
	小売 (旧簡易ガス)					0	0	0	0	0	0	3	0	0	0
消費段階	小売 (旧一般ガス)					0	1	0	0	0	0	4	0	0	0
	小売 (旧簡易ガス)					0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計		0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	9	0	0	0

○液化石油ガス保安法(液化石油ガス関係事故措置マニュアル)関連

事故の種別	3年1月分(※2)				前月件数	前年同月件数	3年累計				2年累計			
	件数	死傷者数					件数	死	重	軽	件数	死傷者数		
		死	重	軽								死	重	軽
漏えい	2				1	1	2	0	0	0	9	0	0	0
漏えい爆発					0	0	0	0	0	0	1	1	2	17
漏えい火災					0	0	0	0	0	0	1	0	0	1
中毒・酸欠					0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
小計	2	0	0	0	1	1	2	0	0	0	11	1	2	18
雪害(※1)	漏えい	7			0	0	7	0	0	0	0	0	0	0
	漏えい爆発	1	1		0	0	1	1	0	0	0	0	0	0
	漏えい火災				0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	10	1	0	0	1	1	10	1	0	0	11	1	2	18
容器の喪失又は盗難	1				1	1	1	0	0	0	12	0	0	0

※1: 除雪、屋根からの雪下ろし等の人為的なものは含めていない。(人為的なものについては、一般事故として集計。)

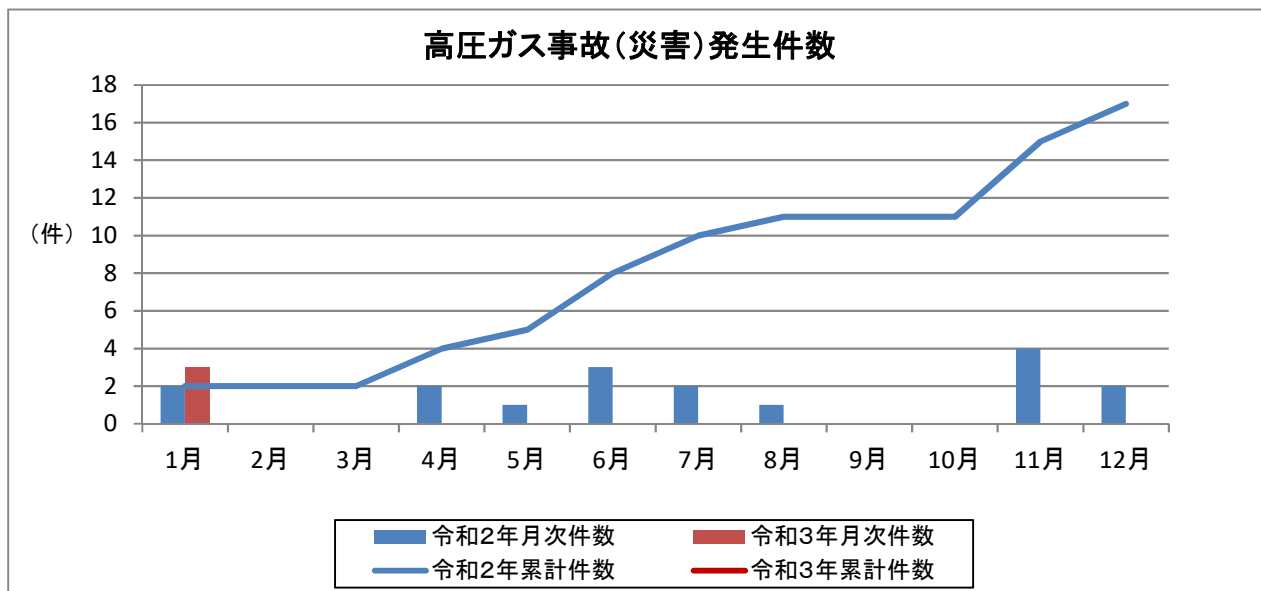
※2: 各県から速報のあったものを計上。



○高圧ガス保安法(高圧ガス保安法事故措置マニュアル)関連

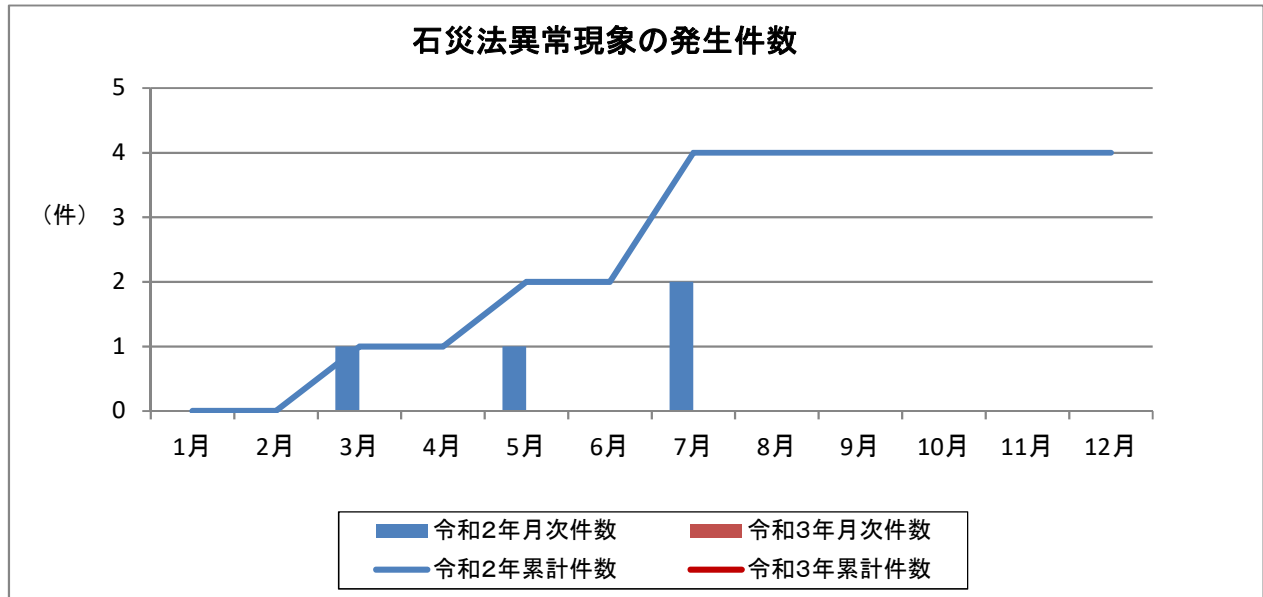
事故の種別		3年1月分(※2)				前月件数	前年同月件数	3年累計				2年累計			
		件数	死傷者数					件数	死	重	軽	件数	死傷者数		
			死	重	軽								死	重	軽
災害	爆発					0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	火災					0	0	0	0	0	0	2	0	0	2
	噴出・漏えい	3				2	0	3	0	0	0	11	0	0	0
	破裂・破損等					0	2	0	0	0	0	3	0	1	0
	その他					0	0	0	0	0	0	1	0	0	0
小計		3	0	0	0	2	2	3	0	0	0	17	0	1	2
容器の喪失又は盗難						1	2	0	0	0	0	7	0	0	0
危険な状態						0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計		3	0	0	0	3	4	3	0	0	0	24	0	1	2

※2:各県から速報のあったものを計上。



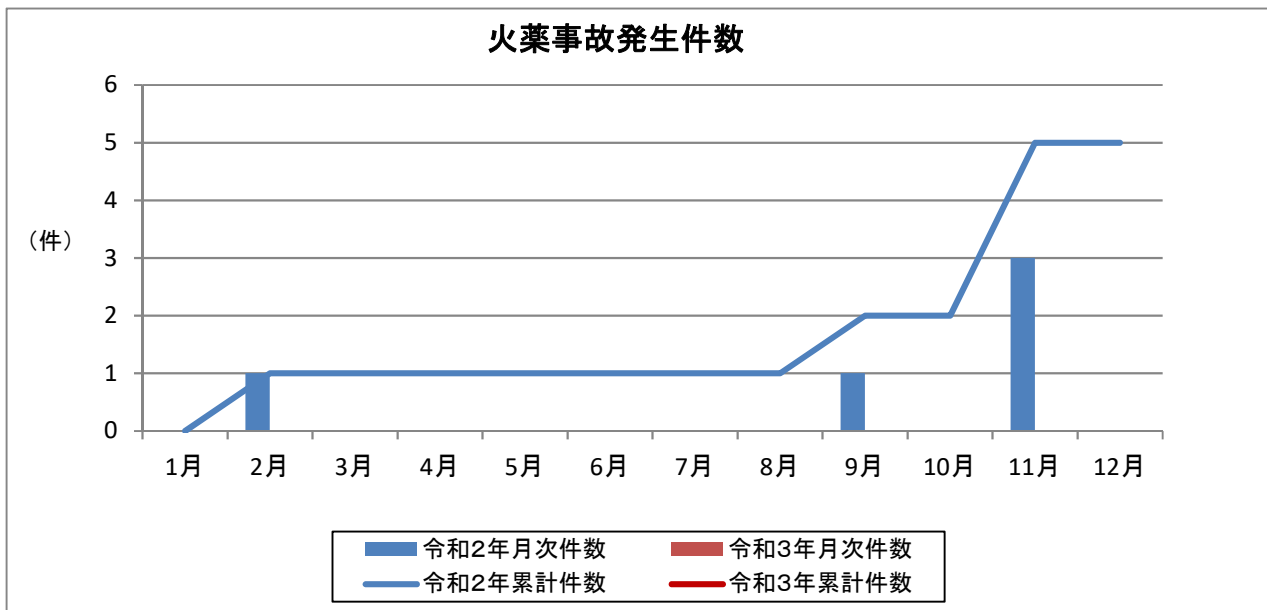
○石油コンビナート等災害防止法(第23条第1項の異常現象)関連

異常現象の種別	3年1月分				前月件数	前年同月件数	3年累計				2年累計			
	件数	死傷者数					件数	死	重	軽	件数	死傷者数		
		死	重	軽								死	重	軽
出火					0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
石油等の漏洩					0	1	0	0	0	0	3	0	0	0
その他					0	0	0	0	0	0	1	0	0	0
合計	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	4	0	0	0



○火薬類取締法(火薬類事故措置マニュアル)関連

取扱の種別	3年1月分				前月件数	前年同月件数	3年累計				2年累計			
	件数	死傷者数					件数	死傷者数			件数	死傷者数		
		死	重	軽				死	重	軽		死	重	軽
製造中					0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
消費中					0	0	0	0	0	0	5	0	0	1
運搬中					0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
貯蔵中					0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
がんろう中					0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他					0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5	0	0	1



◆令和3年(2021年)の事故概要

○ガス事業法

発生年月日	場所(県名)	事業者区分	事故の種類	事故の概要	被害状況

○液化石油ガス保安法

発生年月日	場所(県名)	事業者区分	事故の種類	事故の概要	被害状況
2021年1月27日	秋田県	消費者	漏えい	一般消費者宅において、住人がガス臭と台所のガス漏れ警報器が鳴っているのに気づき、ガス設備を確認したところ、容器からガスが漏れているのを確認(容器が雪で埋もれていた状態)し、容器のバルブまで雪をかいてバルブを閉止(50kg×2本立て設備のうち1本を締めた)したが、まだガスが漏えいしているため消防署に連絡した。到着した消防隊がもう1本のバルブを閉止したのち、販売事業者の社員が復旧作業を実施した。原因としては、積雪により供給設備が雪で埋もれ、雪の圧力が加わり片袖型自動切替式調整器の軸がひび割れし、ガス漏えいが生じたものと推定される。	なし
2021年1月27日	岩手県	消費者	漏えい	一般消費者宅において、ガスコンロの火がつかないことから、住人が建屋内部及び外部を点検したところ、落雪により高圧ホースが容器から外れていることを発見し、容器の元バルブを閉めた。連絡を受けた販売事業者職員が現場の状況を確認したところ、設置されていた20kg容器3本のうち、2本から漏えいしていることを確認し、高圧ホースを張力式に交換のうえ、調整器を壁に固定する措置を行った。雪害対策が不十分であったものと考えられる。	なし
2021年1月27日	岩手県	消費者	漏えい	2階建てアパートにおいて、落雪により、50kg容器4本のうちの1本に接続する高圧ホースが破損し、ガスが漏えいした(漏えい量不明)。住民の一人が元バルブを閉止したうえ、警察に通報した。連絡を受けた県高圧ガス保安協会職員が応急措置後、販売事業者が復旧措置を行った。雪害対策が不十分であったものと考えられる。	なし
2021年1月27日	岩手県	消費者	漏えい	一般消費者宅において、住民が落雪音により屋外を確認したところ、ガス臭があり調整器の破損を確認したため、販売事業者に連絡した。販売事業者は、調整器と容器との接続部が折れて、20kg容器2本のうちの1本が完全に漏えいしたことを確認した。雪害対策が不十分であったものと考えられる。	なし
2021年1月16日	福島県	他工事業者	漏えい	消費者から販売事業者に対し、敷地(庭先)がガス臭いとの連絡を受け、消費者宅を訪問し際に、消費者から敷地内に埋めてある除染土を搬出する作業を実施したとの話があった。販売事業者が同箇所を掘削してみたところ、ガス管に穴(直径30mm)が空いており、漏えいが確認された(ガスの漏えい量は不明)。穴を塞ぐ応急措置の後、ガス管の交換を行った。原因は、他工事での掘削及び杭打ち作業による損傷であり、当該工事について販売事業者への事前の照会は無かった。	なし
2021年1月16日	宮城県	消費者	漏えい	付近住民からガス臭の通報にて消防隊及び販売店が現場確認をしたところ、共同住宅に設置されているLPガス容器(50kg×6本)の自動切替式圧力調整器の接続部ユニオン部分からのLPガス漏えいを確認した(ガス漏えい量は不明)。現場に臨場した販売店担当者が容器のバルブを閉止し漏えいは停止した。原因は、結合部に使用しているユニオン継手パッキンの経年劣化によるものと推定される。	なし
2021年1月14日	秋田県	消費者	漏えい 爆発・ 火災	一般住宅において、爆発火災事故が発生し、この住宅が爆発により全壊すると同時に火災が発生し、隣家に延焼した。爆発元の住宅の焼け跡で住民1名が死亡しているのが発見された。調査の結果、前日に屋根からの雪下ろしがあったこと及びガス供給設備のうち調整器のLPガス容器接続部及びガスメーターの管接続部などが損傷していることが確認された。原因は、落雪等により屋外の高圧ガス供給設備が損傷し、漏れたガスが雪に囲まれた家屋の周辺や床下に流入し、滞留したガスに何らかの原因で着火して爆発したものと推定される。	人的被害: 死者1名 物的被害: 全焼2棟(爆発火災1棟、延焼1棟)、部分焼2棟、建物一部破損12棟

発生日月	場所 (県名)	事業者区分	事故の種類	事故の概要	被害状況
2021年1月13日	岩手県	消費者	漏えい	落雪により、軒下に設置されていた20kg容器に直接取り付けの調整器が接続部で折損し、ガスが漏えいした。漏えい量は約9.38m ³ と推定される。接続固定位置の不備又は保安対策が不十分であったところ、落雪により調整器が破損したものと推定される。	なし
2021年1月4日	岩手県	消費者	漏えい	落雪により、軒下に設置されていた50kg容器(2本設置)に直接取り付けの調整器が接続部で折損し、ガスが漏えいした。漏えい量は約35.18m ³ と推定される。接続固定位置の不備又は保安対策が不十分であったところ、落雪により調整器が破損したものと推定される。	なし
2021年1月4日	山形県	消費者	漏えい	落雪により、50kg容器に取り付けた調整器が容器接続部で破損し、ガスが漏えいした。住民が落雪の音に気付き、ガス漏れの音を確認し、すぐに容器のバルブを閉めたが、少量のガスが漏えいしたものの。雪害対策が不十分であったものと考えられる。	なし

○高圧ガス保安法

発生日月	場所 (県名)	事業者区分	事故の種類	事故の概要	被害状況
2021年1月26日	宮城県	自動車解体・部品販売業者	漏えい	当該事業者が、1月20日に自動車のエアコンからフロン類を高圧ガス容器に回収し、1月26日に当該容器を高圧ガス容器回収業者が回収に来た際に、当該容器が軽いことに気付くとともにバルブの緩みが確認され、容器内のフロン類全量が大气放出したことを覚知した(漏洩量は9.9kg)。原因は、高圧ガス容器のバルブに緩みがあったことによるものと考えられるが、詳細は調査中。	なし
2021年1月22日	山形県	医療関係製造業者	漏えい	工場において、空調設備のガス圧力低下警報が鳴り当該空調設備が停止したため、工場職員と冷凍機器メーカーの社員が点検したところ、当該空調設備の空冷式チラーの圧縮機溶接部が破損し、フロンR410aが漏えいしていたことを確認した。漏えい量は約10.6kg。原因は、空冷式チラーの圧縮機溶接部が破損したためであり、詳細は調査中。	なし
2021年1月21日	福島県	第1種製造事業者	漏えい	当該事業所付近の住民が警報音に気づき10分ほど鳴り止まなかったため音源の方向に向かったところ、ガス臭を感じガス漏れと察知したことから警察と消防へ通報。警察と消防が事業所に到着。その後到着した事業所職員が警察と消防の立ち会いのもと調査したところ、貯槽やローリー受入ホースなどと接続している配管にあるバルブのうち1つが凍結しており、LPガスが漏えいした箇所と推定した。同職員がグラウンドナット部を増し締めし、漏えいが止まったことを確認した。LPガスの漏えい量は、推定約2,500m ³ 以上。原因は、バルブのグラウンドナット部の緩みによるものと推定されるが、緩んだ原因は調査中。	なし

○石油コンビナート等災害防止法

発生日月	場所 (県名)	事業者区分	事故の種類	事故の概要	被害状況

○火薬類取締法

発生日月	場所 (県名)	事業者区分	事故の種類	事故の概要	被害状況